

▼2月8日
善行生徒5人を表彰



奉仕活動に率先して参加するなど、進んで努力する生徒らを表彰する伊予ロータリークラブの「善行生徒表彰」は、伊予商工会議所で行われ、クラブ管内の7中学校の生徒計11人に表彰状が贈られました。本町からは、浅田圭佑さん(松前中2年)、岩木玲太さん(同)、中村真菜さん(北伊予中2年)、滝川大喜さん(岡田中2年)、井野遥菜さん(同)が表彰されました。

▼2月14日
鶴寿荘に笑顔の花



松前町人権擁護委員、松前町教育委員会、青葉幼稚園の園児たちの協力できれいに咲いたチューリップなどが「人権の花運動」として、鶴寿荘に贈られました。花がもつ生命の大切さや心の安らぎを感じてもらうこの運動。「みんなで育てたお花です。どうぞ飾ってください」と園児が手渡すと、受け取ったお年寄り、園児一人一人と握手を交わし、「お花みたいに元気に育つんよ」と満開の笑顔を返していました。

▼2月6日
いやし博をPR



「えひめ南予いやし博2012」をPRするキャラバン隊と宇和島観光宣伝隊が町長を表敬訪問しました。南予地方のイメージキャラクターにゃんよと宇和島市のもーにくんもキャラバン隊に参加し、訪れた各地で知名度向上に貢献しています。「いやし博2012」は、高速道路宇和島延伸を機に、4月22日から11月4日まで南予地域(宇和島市・松野町・鬼北町・愛南町)で開催されます。

▼2月8日
14歳の誓い



大人になるための儀式として行われていた「元服」にちなみ、町内3中学校で2年生を対象にした少年の日記念式典が行われました。北伊予中学校では、64人が体育館のステージに上がり、大人へと成長していく中での夢や決意を誓いの言葉として発表。最後に全員で「われら14歳、夢や希望の実現に向け、今大きく羽ばたきます」と声を体育館中に響かせると、見守っていた保護者らから大きな拍手が送られました。

▼2月5日
スポーツ卓球で交流



障がい者卓球クラブ「EC愛媛チャリティー」の「第1回障がい者と健常者のスポーツ卓球親善大会」は松前公園で行われ、町内外から約80人が参加しました。運営には伊予高や松前・岡田中の卓球部員がボランティアで参加。競技は障がい者と健常者に分かれてチーム戦で実施され、選手は競技を通じて交流を深めていました。主催した田中博代表は「リハビリを越えたスポーツとしての活動を広げたい」と話していました。

▼2月6日
内藤大助さんが伊予路をてくてく



元プロボクサーの内藤大助さんがNHK番組「伊予路をてくてく」の取材で当町を訪れました。町内各所を取材後、松前公園で行われていたホッケー教室を訪問。小・中学生と一緒にドリブルや練習ゲームを楽しみました。大西洋志くん(松前中1年)は「突然でびっくりしたけど一緒にプレーできてうれしかった。内藤さんかっこよかった」と興奮気味に話していました。2月15日にはスタジオ収録が行われ、番組は24日に放送されました。

▼1月22日
息の合ったペアプレーを披露



「第34回松前町バドミントン大会」は松前小学校体育館で開催され、参加者は息の合ったペアプレーで、熱戦を繰り広げました。結果は次の通りです(敬称略)。
 ▷一般男子①窪田誠也・鍋田陽二 ②吾野善宣・河端浩伸
 ▷一般女子1部①京極汐里・小笠原恵里 ②赤星真美・中田美紗子
 ▷一般女子2部①出海似呂波・森田愛可 ②東美来・川下未紗

▼2月2日
地域農業の活性化に向けて



松前町、砥部町と伊予市の農家や高校生らが農業の将来像を考える「伊予地区農業・生活研究フォーラム2012」は松前総合文化センターで開かれ、参加した約250人が地域農業の活性化に向けた活動事例を学びました。事例発表をした中川原地区は、環境保全型農業の取り組み、ごみのリサイクル活動やひまわり栽培など、地域の特色を生かした幅広い活動を紹介しました。